

公園づくりの理念

公園の魅力づくり

公園の空間づくり

第1章 公園づくりを通じて、
自分たちが成長したい！

生きる力を身につける

- 私たちは、生きる力・知恵をつけ、自然と向き合いたいのので、森の中の仕事遊び・森の幼稚園をしたい。
- 自然と共に生きるスウェーデンの「森の幼稚園」を参考にし、「街全体で子供を育てる」ことを実現したい。
- プレーパークは子供だけのものではなく、地域の人づくりになる。すぐに完成形を求めるのではなく、使いながら作りたい。

自分たちが成長したい

- 私たちは、子供たちのタテの絆をつくりたいので、ガキ大将を育てたい。
- 私たちは公園で人としての尊い「心と愛情」を育む為、高齢者～子供まで交流しあい人間関係を成長、向上させたい。（コミュニケーション能力）

健康になりたい

- 私たちは、市民の独居化を防ぐ為、青空と太陽、緑と風を活かした心と身体健康づくりをしたい。

第3章 公園のいろいろな使い方を市民で考えたい！

お年寄りから子どもたちへ

- 昔ながらの遊びをさせたいので、子どもやお年寄りの溜まり場にしたい。
- 私たちは、子どもたちに伝えたいので古くからあるものを体験させたい。

自然とのふれあい

- 私たちは、公園は自然の場所と考えるので四季を味わう所にしたい！
- 私たちは、子どもたちに自然を体験させたいので、自然と触れ合える場所にしたい。
- 多くの野鳥やチョウなどが住む森なので、みんなで育てて癒され、自然観察をしたい。

いろんな使い方、魅力的な使い方

- 私たちは、子どもたちの判断能力を高めたいので、一見危ないような事も体験させたい。
- 私たちは、色々な体験、火のある生活、ない生活を体験させたいので、火が使えるようにしたい。
- 私たちは、泊まったり火を使ったり掘ったりしたいので、公園を自由に使いたい。
- 私たちは、老若男女、人の輪を広げるプレーパークなので、みんなで「食」を作り「食」をしたい。

屋内外を自由に結ぶ

- 親・子どもたちに、屋外に興味・良さを知らせたいので、屋内と屋外を気軽に行き来できる場所にしたい。

泊まる

- 私たちは、夜の公園も体験したいので、将来は泊まれるようにしたい。

伝える専門家

- 私たちは、自然を楽しみながら学びたいので、自然について専門的な説明員のいる公園にしたい！
- 植物、動物、昆虫、歴史など紹介できる専門家のいる公園にしたい。詳しく知ることは郷土愛を育む。
- 私たちは、生態系の教育をしたいので、自分から学び伝えたい。

育てたい

- 私たちは、四季の自然を感じたいので懐かしい植物を丹精込めて育てたい。
- 私たちは、森林浴をしたいので武蔵野林を育てたい！

第4章 公園のかたちや空間を
雑木林を残したい 提案したい！

- 私たちは疲れすぎて癒されたいので、手付かずの自然、生き物を愛する公園にしたい。
- 私たちは、大切な自然なので、雑木林をそのまま、手をつけずに残したい。
- 私たちの住む朝霞では森や林がどんどんなくなるので、自然を生かした空間が欲しい。

自然に囲まれたい

- 私たちは、生き物を呼びたいので実のなる木、水場をつくりたい。
- 私たちは、多様な生物が住めるところにしたいので、多様な自然を構成したい。
- 私たちは、癒しの場として緑が多い方が絶対良いので、木は切らずに人工物を少なくしたい。

みんなの集いの場

- 私たちは、ひとりでは生きられないので人と人の繋がりを大切にみんなが集まれる場所にしたい。
- 私たちは、多世代の公園なので、みんなが楽しめる場所にしたい。
- 公園内の木製ベンチや東屋でのんびり過ごしたい。

歴史を感じる

- 私たちは、平和で緑豊かな人間尊重の公園なので、基地跡地の近現代史のわかる公園にしたい。
- 私たちは、子供たちに伝えたいので文化歴史を学ばせたい。
- 基地跡地という歴史を大切にしたい。（市街化されていたところが自然に戻った）
- 基地跡地の歴史（土地の記憶）をプレートなどにして後世に伝えたい。

第2章 朝霞らしい公園づくりを市民で担いたい！

朝霞スタイル

- 朝霞の特性を活かした公園と、公園づくりや管理運営のプロセスそのものが朝霞スタイルになる。
- 公園づくりをきっかけにして、まちづくり全体を考えていきたい。
- 公園やまちづくりは、いろいろな人の参加により丁寧に取り組んでいきたい。
- 基地跡地の自然を最大限活かす。

運営のしくみづくり

- 今までの流れと成果を活かして、恒常的な市民・行政・専門家による恒常的な検討組織をつくる。
- たくさんの人が参加できるボランティアのしくみをつくりたい。
- プレーリーダーを確保・育成したいので、みんなで協力・支援できる仕組みをつくりたい。
- 自分たちでつくる公園なので、財政面でも市民の力を活かしたい。（有料イベント、募金、市民活動）

公園づくりとまちづくり

- 基地跡地の公園だけではなく今ある公園も良くしていきたい。
- 歩くこと、自転車で行くこと、人との交流を楽しめる道づくりをしよう。
- 公園づくり・道づくりをまちの活性化につなげたい。
- 基地跡地の価値を多くの人に伝えたい。

あさかの公園で楽しみ隊
市民意見のまとめ

第5章 すぐにでも取り組みたい！！

プレーパーク

- 場所が確保されるなら、すぐにでもプレーパークをやりたい。近隣の人たちに見てもらいたい。
- みんなでつくろうプレーパーク。

安心・安全に使うために

- 土壌汚染、生態系、植生の調査、駐車場の利用などの調査を行い、その結果を公表して欲しい。

さまざまな人の参画

- 子どもから大人までいろいろな人が参画して利用の仕方を考えたい。